

使徒の働き 2:1~4

2:1 五旬節の日になって、みなが一つ所に集まっていた。

2:2 すると突然、天から、激しい風が吹いてくるような響きが起こり、彼らのいた家全体に響き渡った。

2:3 また、炎のような分かれた舌が現われて、ひとりひとりの上にとどまった。

2:4 すると、みなが聖霊に満たされ、御霊が話させてくださるとおりに、他国のことばで話した。

マタイ 16:18

16:18 ではわたしもあなたに言います。あなたはペテロです。

わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てます。ハデスの門もそれには打ち勝てません。

詩篇 42:1

42:1 鹿が谷川の流れを慕いあえぐように、神よ。私のたましいはあなたを慕いあえます。

詩篇 63:1

63:1 神よ。あなたは私の神。私はあなたを切に求めます。水のない、砂漠の衰え果てた地で、私のたましいは、あなたに渴き、私の身も、あなたを慕って気を失うばかりです。

出エジプト 33:15

33:15 それでモーセは申し上げた。「もし、あなたご自身がいっしょにおいでにならないなら、私たちをここから上らせないでください。

ルカ 11:13

11:13 してみると、あなたがたも、悪い者ではあっても、自分の子どもには良い物を与えることを知っているのです。とすれば、なおのこと、天の父が、求める人たちに、どうして聖霊を下さないことがあります。

ヨハネ 13:34~35

13:34 あなたがたに新しい戒めを与えましょう。あなたがたは互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、そのように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。

13:35 もしあなたがたの互いの間に愛があるなら、それによって、あなたがたがわたしの弟子であることを、すべての人が認めるのです。」

イザヤ 28:11~12

28:11 まことに主は、もつれた舌で、外国のことばで、この民に語られる。

28:12 主は、彼らに「ここにいこいがある。疲れた者をいこわせよ。ここに休みがある。」と仰せられたのに、彼らは聞こうとはしなかった。

エペソ 5:18~21

5:18 また、酒に酔ってははいけません。そこには放蕩があるからです。御霊に満たされなさい。

5:19 詩と賛美と霊の歌とをもって、互いに語り、主に向かって、心から歌い、また賛美しなさい。

5:20 いつでも、すべてのことについて、私たちの主イエス・キリストの名によって父なる神に感謝しなさい。

5:21 キリストを恐れ尊んで、互いに従いなさい。

ローマ 8:14~15

8:14 神の御霊に導かれる人は、だれでも神の子どもです。

8:15 あなたがたは、人を再び恐怖に陥れるような、奴隷の霊を受けたのではなく、子としてくださる御霊を受けたのです。

私たちは御霊によって、「アバ、父。」と呼びます。

————— 《 今週のコーヒーブレイク 》 —————

今日、恵まれたことを共に分かち合いましょう。